



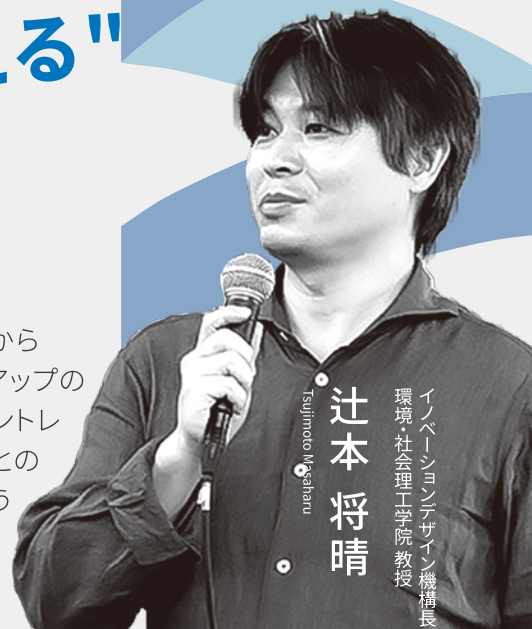
Institute of
**SCIENCE
TOKYO**

ACTIVITIES FOR CREATING
INSTITUTE OF
SCIENCE TOKYO VENTURES

Science Tokyoの 教育研究成果から"世界を変える" 大学発スタートアップを育てる

イノベーションデザイン機構

イノベーションデザイン機構(Id機構)は「Science Tokyoの教育研究成果から“世界を変える”大学発スタートアップを育てる」をミッションとして、スタートアップの創出支援、東京科学大学認定ベンチャーの支援、起業環境整備、地域連携、アントレプレナーシップ教育との連携、技術経営教育との連携、他大学など外部機関との連携等、Science Tokyoからのスタートアップ創出に関する活動を一括して担う組織です。大学が社会の発展に寄与しようとする取り組みの中で、スタートアップ創出という形態には多くの潜在的な可能性があると思います。この可能性を開花させ、世界をより良いものにしていくことにId機構は貢献します。



辻本将晴

イノベーションデザイン機構長
環境・社会理工学院教授

組織図

国立大学法人 東京科学大学

理事等 支援組織	教育本部	国際本部	戦略本部	医療本部
	研究・イノベーション本部	安全本部	社会連携・DE&I本部	インフラ本部

東京科学大学

教育研究等組織	共通教育組織	共通支援組織	
学部・研究科・学院	アントレプレナーシップ 教育機構	リサーチディベロップメント 機構	リサーチインフラ・ マネジメント機構
研究院	その他教育支援組織	医療イノベーション機構	イノベーションデザイン機構
附属高校・病院		産学共創機構	その他教育研究支援組織

産学共創機構

組織対組織の大型共同研究から個々の教員との連携まで支援
産学共創機構は、産学連携推進業務の円滑な遂行を通じて、産業界と共にScience Tokyoの知を社会に実装し、産業界さらには社会の進展に貢献し、大学と社会との好循環を実現することを目的としています。

医療イノベーション機構

医療現場を起点に多様なステークホルダーと連携

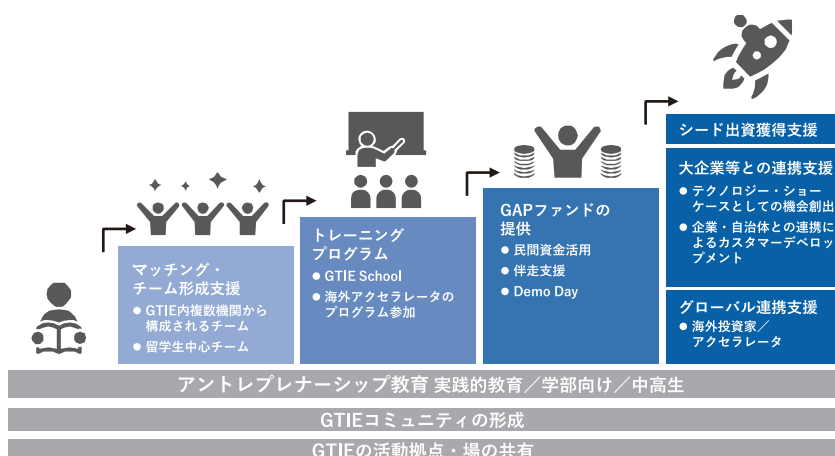
医療イノベーション機構は、医療現場を起点に、異分野共創及び産業界をはじめとした多様なステークホルダーとの連携により、医療の高度化、エビデンスに基づくヘルスケアを実現することで、人々の健康と福祉、幸福に貢献することを目的としています。



Greater
Tokyo
Innovation
Ecosystem

GTIE(ジータイ)

『Greater Tokyo Innovation Ecosystem (GTIE: ジータイ)』は、東京科学大学・東京大学・早稲田大学を主幹機関とした『世界を変える大学発スタートアップを育てる』プラットフォームです。東京都等が幹事自治体となり、18大学等機関・3スタートアップ支援機関から構成される共同機関と、大学や自治体等が協力機関として参画しています。



イノベーションデザイン機構が運営するインキュベーションスタジオです。起業前の研究者・学生から、東京科学大学やGTIE関係大学発のスタートアップ、VCを始めとした支援者が集結することで、イノベーションを起こし、Science Tokyo、GTIE関係大学の人材と技術を元にした大学発ベンチャーが次々と創出、成長することを目的としています。

▶ 入居対象者：東京科学大学/GTIE関係大学関係者

東京科学大学教職員/学生（個人）	東京科学大学認定ベンチャーまたは東京科学大学に関係するベンチャー（法人）	支援機関（法人）
GTIE関係大学の教職員/学生（個人）	GTIE関係大学のベンチャー（法人）	GTIE関係大学（法人）
	支援者（個人）	など

▶ 施設コンセプト

起業前の教職員・学生が施設内でチームアップを行い、起業して成長し、巣立っていくことをコンセプトとしています。




4F 事業が軌道に乗り、個室を持って事業に集中

3F 起業直後に登記を行い、活動する

2F コミュニケーション・チームアップ




▲ 詳しくはこちら

▶ コミュニティ

活動場所の提供にとどまらず、ベンチャー企業と支援者の皆様を繋ぐ、様々なネットワーキングイベントを実施しています。



▲ INDEST内イベントの様子



▲ INDEST外イベントの様子

tip

トータルヘルスケア
イノベーションの拠点

本学の湯島キャンパスにあるオープンイノベーション実践の場です。

より良い医療で人々の健康が増進される社会の実現に向け、アカデミア・多様な業種業界の企業・行政によるコラボレーションを誘発し、医療・ヘルスケアイノベーションを実現につなげる新たなコミュニティを作っています。

YVP

ウェットラボが設置できる
インキュベーション施設

本学のすずかけ台キャンパスにあるインキュベーション施設です。

独立行政法人 中小企業基盤整備機構が本学、神奈川県、横浜市と連携し運営しています。

大学のシーズ・知見を活用した新事業展開をサポートするための様々な支援を提供するほか、学内では難しいウェットラボのニーズにフレキシブルに対応します。



tip



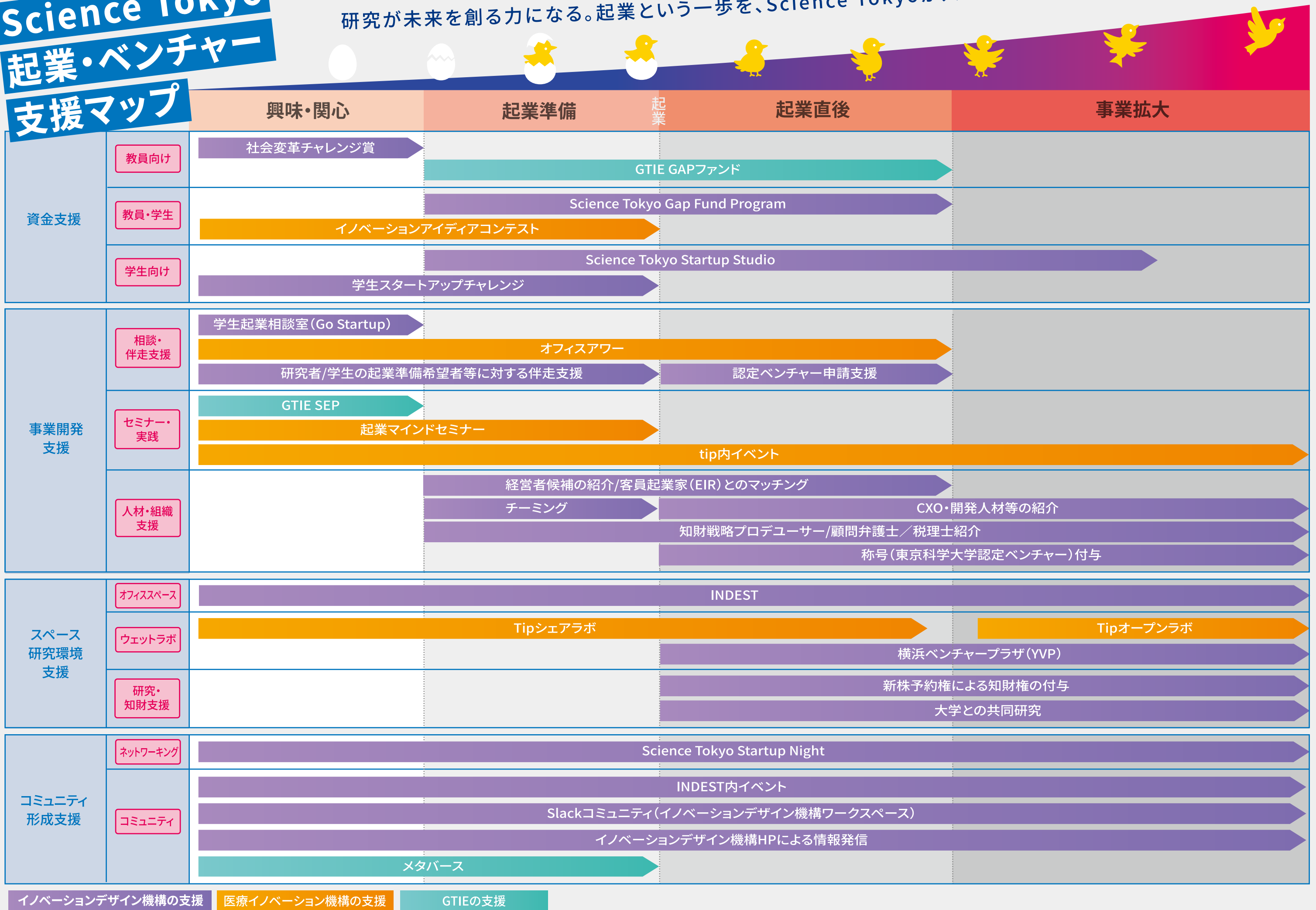
Science
Tokyo
YVP

Science Tokyo

起業・ベンチャー

支援マップ

研究が未来を創る力になる。起業という一歩を、Science Tokyoが共に踏み出します



特集

GAPファンド支援

起業を目指す本学の教職員・学生に対し、研究成果とビジネスのはざまにある"GAP"を埋めるための研究・活動費支援を実施しています。

学生向け

学生スタートアップ支援

自身のアイデアやビジネスモデルを検証し、世界に発信する活動を後押し。アイデアを具体的な形にするためのプロトタイプングや、ピッチイベント等への参加費・旅費などの支援です。

学生・教員向け

GTIE GAPファンド Greater Tokyo Innovation Ecosystem (GTIE:ジータイ)

「エントリーコース」「エクスプロールコース」「海外市場開拓実践コース」等、研究開発・事業化のフェーズに応じ、適切なサポートを行うことを目的とした支援です。※GTIEが実施

教員向け

社会変革チャレンジ賞

若手研究者に社会実装の可能性を知ってもらい、起業に挑戦する裾野を拡大することを目的とした賞です。受賞者は、社会実装に向けてアクセラレーションプログラムに参加し、研究開発とビジネスモデル構築を進めます。

学生・教員向け

イノベーションアイデアコンテスト

トータルヘルスケアの実現を目指して医療・健康・社会をリデザインするアイデアを発掘・育成し、事業化への動きを活性化するための学内コンテストです。※医療イノベーション機構が実施

学生・教員向け

Science Tokyo Gap Fund

大学の革新的技術シーズを基に、グローバル市場を目指す大学発ベンチャーやSDGsの達成にも資する社会的インパクトの高い大学発ベンチャーの創出を支援します。

各支援の詳細はこちら



GTIEの支援



イノベーションデザイン機構の支援

採択者紹介

社会変革チャレンジ賞

課題名

「ポリフェノール構造分子を基盤としたバイオモダリティ送達システムの構築」

「研究者は“社会の役に立つこそ”というスタンスを忘れてはならないと考えます。私は東京理科大学を卒業後、東工大での修士課程を経て化学メーカーに就職しました。企業での経験があったので、もともと技術シーズを社会に適用したいとの思いは強かった。研究者からすれば実業に踏み出すのは勇気が要りますが、アクセラレーションプログラムを通じて支援してもらえると最初の一步を踏み出しやすくなります。」

Honda Yuto

本田 雄士

総合研究院助教



Tokyo Tech Gap Fund

課題名

「カーボン空気二次電池システムの事業化に向けた実用セルの具体化とシステム設計～実用セル開発、構造設計、充放電特性の向上～」

「GAPファンドのプログラムを通じて、伴走してくれるId機構やVCの皆さんから多くのアドバイスをいただきました。研究者としての論文を書くフェーズとは異なる、実用化に向けた優先順位を理解することができました。データ取得よりも頭を使う部分が多く、限られた予算内で、新たなアイデアを生み出すことに集中できたのは非常に有意義でした。意識のギャップが大きいということを再認識し、そのギャップを埋めるためにどのようなアプローチが必要かを学んだように思います。」

Ihara Manabu

伊原 学

物質理工学院教授



Id機構へのご支援(スタートアップ支援基金)

Science Tokyoで未来を切り拓く起業家たち、Id機構の挑戦を応援したいとお考えの方は、ぜひご寄附をご検討ください。皆様の一步が、次世代を変える大きな力になります。詳しくは、こちら！



詳細

主な用途



東京科学大学認定ベンチャー

Science Tokyoの研究成果や人的資源を、ベンチャー創出という形で社会実装する企業を応援するため、審査に基づき「東京科学大学認定ベンチャー」という称号を授与しています。称号を取得いただくと、Id機構が主催するイベントへのご案内や、INDESTのご入居に際し、優待を受けることが可能です。

称号授与企業数

 Institute of
SCIENCE TOKYO 東京科学大学認定ベンチャー **187社**

東工大発ベンチャー称号授与企業：**174社**

東京医科歯科大学発ベンチャー称号授与企業：**15社**

※旧東工大・旧医科歯科大で重複して称号を取得した企業もあるため、合計数は一致しません(2024年10月現在)



企業紹介

株式会社 Jij

CEO 山城 悠

量子 AI 研究成果活用企業・学生起業

2018年創業、量子・数理最適化技術に強みを持つディープテック企業です。エネルギー、製造、物流など幅広い産業分野において最適化技術を活用した計画業務の自動化支援サービスを開発・提供しています。企業や組織の意思決定を支援し、ビジネスの効率化とコスト削減に貢献しています。

Jij



株式会社 elleThermo

CEO
生方(松下) 様子

環境 再生可能エネルギー 研究成果活用企業

東工大発の発明「半導体増感型熱利用発電(STC)」を活用し、排熱を電力に変換するシステムを開発しています。STCは半導体の熱励起電荷により電解質イオンを酸化還元します。JST SCOREおよびSTART事業の支援を受けて創業、安全・安心な再生可能エネルギー技術を構築し、エネルギー課題の解決に貢献します。

 elleThermo



株式会社 CoeFont

代表取締役社長
早川 尚吾

音声生成AI 学生起業

2020年設立、AIを活用したサービスの開発と提供を行っています。現在、AIに基づいた音声合成に焦点を当て、すべての国と地域で利用可能なAI音声プラットフォームの開発に取り組んでいます。

 CoeFont



株式会社 アークス

代表取締役
棚瀬 将康

生殖医療 AI ロボティクス 研究成果活用企業

2022年設立、高度なAIとロボティクス技術を用いた生殖補助医療の自動化システムを開発しています。医療機関様の作業負担を低減すると同時に、医療品質を安定させ、不妊治療の成功率を向上させることで患者様の負担低減にも貢献してまいります。

 ARCS



ACTIVITIES FOR CREATING INSTITUTE OF SCIENCE TOKYO VENTURES



Institute of
**SCIENCE
TOKYO**

東京科学大学イノベーションデザイン機構

〒108-0023

東京都港区芝浦3丁目3-6

東京科学大学田町キャンパス キャンパス・イノベーションセンター2階

<https://www.idp.ori.titech.ac.jp/>